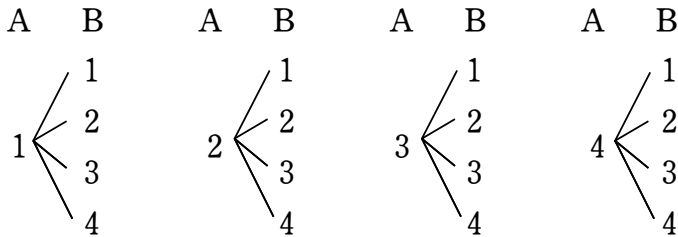


入試対策プリント (確率) 3日目 解答と解説

【解答】 (1) $\frac{1}{4}$ (2) $\frac{1}{4}$ (3) $\frac{1}{4}$ (4) $\frac{3}{16}$ (5) $\frac{1}{4}$



上の樹形図から、目の出方は全部で 16 通り

この 16 通りについて、目の和を求めると、右の表のようになる。

A \ B	1	2	3	4
1	2	3	4	5
2	3	4	5	6
3	4	5	6	7
4	5	6	7	8

(1) 2 個の目が同じになる目の出方は

(1, 1), (2, 2), (3, 3), (4, 4)

の 4 通りあるから、求める確率は $\frac{4}{16} = \frac{1}{4}$

(2) 2 個の目がともに奇数になる目の出方は

(1, 1), (1, 3), (3, 1), (3, 3)

の 4 通りあるから、求める確率は $\frac{4}{16} = \frac{1}{4}$

(3) 2 個の目がともに素数になる目の出方は

(2, 2), (2, 3), (3, 2), (3, 3)

の 4 通りあるから、求める確率は $\frac{4}{16} = \frac{1}{4}$

(4) 目の和が 4 になる目の出方は

(1, 3), (2, 2), (3, 1)

の 3 通りあるから、求める確率は $\frac{3}{16}$

(5) 目の和が 4 の倍数になるのは、目の和が 4 または 8 の場合である。

目の和が 4 になる目の出方は

(1, 3), (2, 2), (3, 1)

の 3 通りある。

目の和が 8 になる目の出方は

(4, 4)

の 1 通りある。

よって、目の和が 4 の倍数になる目の出方は $3 + 1 = 4$ (通り)

あるから、求める確率は $\frac{4}{16} = \frac{1}{4}$